

第10回社会言語科学学会大会プログラム

目 次

第10回社会言語科学学会大会プログラム	6
登壇者連絡先	14
【I】研究発表（口頭発表）	
母語場面と接触場面における「共同発話文」の比較 宇佐美 まゆみ・木林 理恵（東京外国語大学）	15
遠隔接触場面における日本語学習者のコミュニケーション・ストラテジー －対面場面との比較から－ 尹 智鉉（早稲田大学）	21
会話における円滑な人間関係を損ないかねない言語行動 －年齢差のある2集団の比較を通して－ 高田 三枝子（東京外国語大学）	24
日英語の重複発話：予測可能性からメタコミュニケーションへ 内田 らら（東京工芸大学）	30
東京語アクセントの聞き取りに影響を及ぼす地元意識・方言意識 －小笠原諸島父島の中高生の多変量解析－ 阿部 新（日本学術振興会 / 東京外国語大学）	36
韓国の帰国子女の日本語と韓国語間のコード・スイッチングの形態 郭 銀心（東京大学）	42
談話レベルから見た日本語のフォリナー・トーク 辛 銀眞（東京外国語大学）	48
オーストラリアの言語政策と経済発展 －政策の「効果」を問う－ 青木 麻衣子（北海道大学）	54
日韓不伏認知構造の比較 大塚 徹（専修大学）	60
因子分析による日本語のイメージ形成に関する研究 －韓米大学生のアンケート調査を中心として－ 梁 敏鎬（東京外国語大学）	65
勧誘表現における日独の傾向 －お茶に誘う場合 田中 優子（早稲田大学）	71
会話における名前の付加 －日英対照研究－ 神谷 健一（四條畷学園高等学校）	77
日本語授受表現「テヤル」「テアゲル」に対するイメージについて －韓国人学習者と日本語母語話者を比較して－ 峯崎 知子（圓光大学校）	83
談話における指示副詞「こう」のインターアクションな機能 成岡 恵子（日本女子大学）・ヘイズ高野 園（カーネギー・メロン大学）	89

A Cognitive Account for Subject-Verb Disagreement:	95
A Case of <i>ARENTEI?</i> in English	
香西壮一・南部智史・伴在明子(関西外国語大学)	
シェイクスピア作品における二人称代名詞	101
- 『ロミオとジュリエット』と『夏の夜の夢』を中心に-	
The use of 2nd person pronouns in Shakespear's	
Romeo and Juliet & A Midsummer Night's Dream	
嶋田 亜由美・林 由季子・武田 暎子(名古屋女子大学)	
【Ⅱ】研究発表 (ポスター発表)	
コード・スイッチングに対して認知言語学的アプローチが示唆するもの	107
~バイリンガリズムを包括的に捉える視点から~	
崔 春浩(京都大学)	
外国人英語教師/指導助手の仕事とつきあいと使用言語の関係性	113
平野 圭子(九州共立大学)	
なぜ英語は動作主主語を多用するのか:	119
聖書「詩編」における日英語の対照研究	
高橋 道子(川村学園女子大学)	
You with feeling:	125
Postposed second person terms as indicators of modal adjustment in spoken Japanese	
Riikka Lämsäsalmi (Laurea Polytechnic Finland)	
述語のアスペクト的意味解釈	131
-付加詞との関係から-	
高橋 幸・茂木和洋(東北大学)	
「た」にみられる視点	137
-テレビニュースの日英語比較から-	
難波 彩子(日本女子大学)	
サービスコールにおけるかけ手の「名のり」をめぐる一考察	143
鈴木 佳奈(University of Essex)	
韓国語の終結語尾 '-ketun' の会話進行機能に関する一考察	149
平 香織(東北大学)	
問い返しによる非優先的連鎖の修復	155
榎本 美香・伝 康晴(千葉大学)	
日本語の接触場面会話における他者開始・他者修復	161
-ポライトネスの観点から-	
義永(大平) 未央子(愛知教育大学)	
会話における発話権の維持	167
-日本語母語話者と日本語学習者の実態-	
木暮 律子(名古屋大学)	
日本語における依頼談話の考察	173
-韓国人日本語学習者の場合を中心に-	
柳 慧政(学習院大学)	
職場における相互理解の談話構造	179
-質問・応答・説明・主張を理解するためのコミュニケーション過程の分析-	
杉本 明子(国立国語研究所)	
社会的信念支持機構に基づく発話意図推定アルゴリズム	185
Interpretation of Utterances using a Socially Supported Belief System	
松本 斉子・安保 達朗・徃往 彰文(東京工業大学)	

会話連鎖の組織化過程における聞き手デザインの機能	191
高梨 克也 (通信総合研究所)	
会話に見られる聞き手の引き取り	197
ー認知的予測可能性と規範的正当化可能性という観点からー	
森本 郁代 (通信総合研究所)	
あいづちが生起する環境に見られる聞き手の振舞い	203
野口 広彰・片桐 恭弘 (ATRメディア情報科学研究所)	
「ギジツ」と「ギジュツ」:	209
『日本語話し言葉コーパス』に基づく直音化現象の分析	
斉藤 美紀・小磯 花絵・前川 喜久雄 (国立国語研究所)	
話し言葉における助詞の撥音化現象の実態	215
ー『日本語話し言葉コーパス』を用いてー	
小磯 花絵・斉藤 美紀 (国立国語研究所)・間淵 洋子 (東京都立大学)	
前川 喜久雄 (国立国語研究所)	
FTF と CMC におけるコミュニケーション特徴に関する研究	221
笠木理史・大坊郁夫 (大阪大学)	
コミュニケーションチャネルと談話構造	227
ー音声とジェスチャの分析からー	
坊農 真弓 (神戸大学)・片桐 恭弘 (ATRメディア情報科学研究所)	
『銀河鉄道の夜』に表出するオノマトペの英訳手法に関する研究	233
ー‘ぼんやり’の訳出手法の特徴に関する一考察ー	
高橋 悌子 (東北大学)	
翻訳と語法のメカニズム	239
伊原 紀子 (神戸大学)	
山本周五郎作品における言語行動の分析	245
杉本 綾乃 (際コーポレーション)	
18th Century Movements in the Standardization of English in Great Britain:	251
Evidence for a Standard Scottish English	
S.C.R. Markve (神戸市立外国語大学)	
在香港ネパール人コミュニティの言語生活	255
西田 文信 (香港城市大学)	
ジェンダーと英語学習態度	261
小林 葉子 (米沢女子短期大学)	
体型・体重が内容となる会話の中でのジェンダー・オリエンテーション	267
福島 三穂子 (University of Essex)	
女性対象メディアにおける「ほめことば」	273
秋月 高太郎 (尚絅女学院短期大学)	
遂行的発話行為を志向する政治的言説	279
ー象徴系から離脱する小泉言説ー	
奥田 博子 (秋田大学)	
社会現象としての外国語大学	285
松田 健 (関西外国語大学)	

【Ⅲ】シンポジウム・ワークショップ

シンポジウム 「日本語方言の社会的地位変動」.....	291
井上 史雄・小林 隆・田中 ゆかり・佐藤 和之・山浦 玄嗣・ロング ダニエル	
ワークショップ1 ヨーロッパから見た「ポライトネス」.....	302
岡本 能里子・丸井 一郎・ルドルフ ライネルト・山下 仁・J. V. ネウストプニー	
ワークショップ2 会話分析の可能性：「学習」の捉え直し.....	308
西阪 仰・高木 智世・Scott Saft・Dominic Berducci・細田 由利	

【Ⅳ】付 録

会員募集のお知らせ.....	313
第11回社会言語科学学会研究大会のお知らせ.....	314
第11回研究大会ワークショップ企画募集のお知らせ.....	315
『社会言語科学』特集論文の募集のお知らせ.....	316
学会誌 社会言語科学 編集規定・投稿規定（日本語・英語）.....	318
第10回大会実行委員会・研究大会委員会 名簿.....	322
会場案内図	